コラ!!
またアナタですか!?
女子に淫らな行為は
ダメだとあれほど…!!
風紀委員
ズキューン!!
ギロッ
はぁ
あ?
はぁ
ベロォ…
ちっ、こんなのただの
スキンシップだろーが
グッ
おら、来い
続きすんぞ!!
ま、待ちなさい!
話はまだ終わってません!
放課後、生徒指導室に
来なさい!!
またあの先輩か…
よく女子生徒に
ちょっかいだして
風紀委員の北條先輩に
注意されてるよなぁ…

くそ…今日提出のプリント出すの忘れてた…
駅で気づいただけまだセーフか…
ちゃっちゃと出して帰ろ…ここの校舎裏から行った方が近道なんだよな…ん？
…声？
おっ
おっ
おっ
おおっ
んおっ
へおっ
ダメぇ
イグイグイグゥ
パン
パン
パン
ドチュ
ドチュ
ドチュ
おいおい…一応学校だぞここ…
変に絡まれても嫌だしやっぱり普通の道で行くか…
でも、なんだろう…どことなく北條先輩に似てたような…
って、なに疑ってんだ俺!?北條先輩に限ってそんな事する訳ないじゃないか…ですよね…？先輩…

ギャハハ、乳輪デカすぎて
飛び出てんじゃねーかw
お前じゃちょっと小さすぎたかw
フーッ
フーッ
にしてもお前エロすぎだろ
そんな身体してて風紀を正すとか
バカにしてんのか～？
私は貴方みたいな下衆な人を
更生させるために学園の
規律をーっ、もごっ!?
ぐぽっ
あー、ハイハイ
それ耳タコだからw
いいからしゃぶれ
だいぶフェラも
上手くなってきたな
俺のデカちんぽにも
慣れてきたみたいだし
お前元々こーいうのが
好きなんじゃねーの？
ぐぽっ
ぽた
なんて下賤な男なの…
こんなデカちんぽ…っ
好きな訳ないっ…！
仕方なくヤってあげてるだけ
なんだから！
こんなコトはやく
終わらせなきゃ…！
イイからイキなさい！
ぽた
あーやべえ、イキそ
つーかベロ使い
上手すぎんだろ
オラ、口開けろ
ムチ
ムチ
みちっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぽた
ぽた
ぽた
ぽた
レロレロ
レロレロ

うげっ、にっがいぃ…
なんて濃さなの…
頭がクラクラする…
こんなの反則じゃない…
ぼーっ
はーっ
はーっ…
ゴクッ
ん゛ん゛
あー、出た出た
しっかり
飲み込めよ
はっ
ビクッ
ブビビビッ
おい
えぁ
なに休憩してんだ
さっさと股広げろ
んひっ
ちゅ
なっ!?
ちょっと待ちなさい!!
これ以上はダメ!!
口ではそう言っても
マン汁ダラダラじゃねーかw
ぐぐぐ…
それにいつも
こうしてやってるだー…
ちゅ
ダラ〜ン

あ、やばい
ビクッ
ビクンッ
んおおおおおおっ
ボ
チラ!!
毎回別の女といるときに
注意してきやがって!
そんなに嫉妬心燃やしてんなら
俺の女になりやがれ!!
バチンッ
バチンッ
バチンッ
バチンッ
バチンッ
ふ、ふざけないでっ!
イイからはやくっ
はぁーっ
はぁーっ
んおっ
ぷしゃっ
ぷしゃっ
済ませにゃしゃいっ!

なんで…、好きでもない人のおちんちんがこんなにも気持ちいいわけ!?
うるせぇっ!! このマゾ豚女がっ!!
貴方なんかにぃっ、あにゃたにゃんかにぃぃっ
堕とす!!
まけにゃいんだからぁぁぁぁぁっ♡
イイかっ!? てめぇは絶対俺が
認めにゃいぃぃっ! 学校の風紀を正す人間としてぇっ!
ダメダメダメぇぇぇ
おぉおおおぉ
ぐぽんっ
ぱんっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ぷしゃあああっ